

二〇一三年 主な出来事

◆1月◆

25 「カラマツ黄葉写真コンテスト」

入賞作品決定 (中部局)



入賞作品撮影箇所市町村へ入賞作贈呈 (東信署長から小諸市長へ贈呈)

30 中部森林技術交流発表会

(～31 中部局)



中部森林技術交流発表会で局長賞を受賞した皆さん

◆2月◆

6 丸太打設液状化対策実験見学

(諏訪市)

13 国有林の地域別の森林計画

等検討会 (中部局)

17 「薪談義」開催

(塩尻市)



薪談義

22 「カラマツ黄葉写真コンテスト」

表彰式 (中部局)

28 森林管理署長等会議

(中部局)

◆3月◆

6 治山・林道工事コンクール表彰式

(中部局)

7 東三河流域新城地区森林整備

推進協定締結 (愛知所)

8 水内森林事務所新築

(北信署)

12 治山・林道工事コンクール伝達

表彰式 (名古屋事務所)

22 「御柱の森」森林整備協定

締結 (南信署)

25 森林・林業社会貢献活動への感謝状

贈呈式 (中部局)



協定者の方々

◆4月◆

1 国有林野事業が一般会計

として新たにスタート

16 森林管理署長等会議

(中部局)

18 民有林支援・連携

担当者会議 (～19 中部局)

22 「薪セミナー」開催

(中部局)



薪セミナー

29 みどりのフェスティバル13 (瀬戸市)

◆5月◆

9 治山設計説明会 (～10 中部局)

11 愛知県植樹祭 (豊川市)

17 一般会計に伴う林野庁キャラバン (中部局)

18 岐阜県みどりの祭り (山県市)

21 中部局と信州大学農学部との連携と

協力に関する協定調印 (伊那市)



調印後の握手

23 民有林との連携事項打合せ (長野県)

(24 岐阜県)

24 とやま森の祭典 (10/24 愛知県)

(未定 富山県)

25 長野県植樹祭 (滑川市)

27 平成二十五年度事業概要記者発表 (佐久市)

(～28 中部局)

28 次長等会議・安全会議

30 国有林ゴミゼロ運動実施 (各署等)



飛騨署管内のゴミゼロ運動

4 金曜会国有林視察 (木曽署)



金曜会視察

11 長野林政連絡会議 (長野市)
26 富山県林政協議会 (富山市)
28 愛知県・岐阜県合同林政連絡会 (名古屋市)

30 戸隠森林植物園オフィシャルサポーター協定締結 (北信署)

1 国有林野事業安全週間

3 土場活用委託販売にて

3 土場活用委託販売にて (高) 木曽ひのき販売開始 (木曽署)



(高) 木曽ひのき押印

12 高山植物等保護対策協議会 (中部局)

22 准フォレストラー研修開講 (森技セ)

29 第一回国有林材供給調整対策会議会を開催 (中部局)

31 夏休み子供ふれあいデー初開催 (中部局)



夏休み子供ふれあいデー

1 国有林モニター会議 (現地見学) (飛騨署)

6 教職員を対象とした森林・林業体験学習研修会開催 (北信署管内)

6 教職員を対象とした森林・林業体験学習研修会開催 (北信署管内)

9 木曽谷流域森林整備推進協定調印 (木曽町)

9 木曽谷流域森林整備推進協定調印 (木曽町)



協定者の方々

3 中部森林管理局総合防災訓練 (中部局)

11 「カラマツ新緑写真コンテスト」入賞作品決定 (中部局)

12 木曽 駒ヶ岳周辺における植生復元作業実施 (ふれセン)

12 木曽 駒ヶ岳周辺における植生復元作業実施 (ふれセン)

13 「木曽地方における温帯性針葉樹林の保護・復元に向けた取組」第一回検討委員会 (中部局)

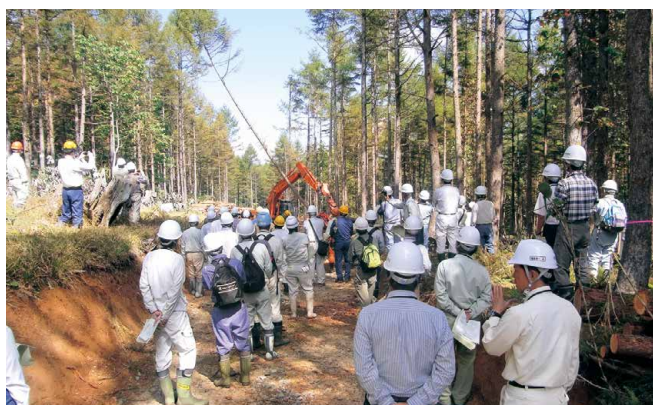
18 「カラマツ新緑写真コンテスト」表彰式 (長野県庁)



最優秀賞「春の輝き」

19 森林管理署長等会議 (中部局)

24 宮・庄川森林計画区の森林計画に関する地域住民との森林計画懇談会 (高山市)



飛騨署管内山中山ハーベスタ作業見学

- 9 国有林の地域別の森林計画等検討会
検討委員現地視察 (東信署)
- 7 会計実地検査 (11 北信署・中信署・木曽署・愛知所)



NPO・ボランティア連携推進会議参加者

- 30 千曲川下流森林計画区の森林計画に関する地域住民との森林計画懇談会 (信濃町)
- ◆10月◆
- 1 国家公務員健康週間 (7)
- 3 平成二十四年度決算概要等の公表 (中部局)
- 4 「後世に伝えるべき治山」の選定箇所公表 (中部局)
- 4 NPO・ボランティア連携推進会議 (5 塩尻市)

- 7 林政記者クラブ現地視察 (8 木曽署・南木曽支署外)
- 6 第二回国有林材供給調整対策会議 (中部局)



准フォレスター連携会議参加者

- 11 民有林直轄治山事業 中川地区概成判定 委員会第一回 (中部局)
- 17 愛知県木材流通・加工関係者 現地視察 (名古屋事務所)
- 29 治山現地検討会 (31 南信署管内)
- 31 国産材コンクリート型枠合板 現地検討会 (中信署)
- ◆11月◆
- 5 中部森林管理局有志協議会 連絡協議会 (松本市)
- 6 准フォレスター連携会議 (7 下呂市)

- 18 会計実地検査 (21 中部局・東信署・南信署・飛騨署)



低コスト作業システム等現地検討会

- 14 「低コスト作業システム・複層林施業モデル」 現地検討会 (中信署)



一貫作業システムを取材する記者の方々

- 11 民有林直轄治山事業 中川地区概成判定 委員会第二回 (12 中部局)
- 12 「生産と造林の一貫作業システム 報道関係現地説明会 (北信署)



温帯性針葉樹林保護・復元取組検討委員会

- 10 中部森林管理局管内合同治山事業 連絡調整会議 (11 中部局)
- 3 「木曽地方における温帯性針葉樹林の保護・復元に向けた取組」 第二回検討委員会 (中部局)



調印後の握手

- ◆12月◆
- 2 森林被害対策ボランティア制度に関する協定締結式 (中部局)
- 27 国産材コンクリート型枠合板 現地見学会 (中信署)



当署管内には多数の日本一がありま
す。国有林に直接関係するところでは、
①日本一長い信濃川(千曲川)の源流が川
上村東毛木場山国有林内に、②日本一海
から遠い地点が佐久市榊山国有林内に、
③日本一標高の高い場所にあるダムが南
相木村南相木山国有林内にあります。

さらに、④日本一標高の高いところに
あるJR小海線の野辺山駅、⑤日本一長
い上信越道の連続アーチ橋等が管内にあ
りますが、今回ご当地自慢として紹介す
るのは佐久市大曲国有林にある⑥日本一
のパラボラアンテナと南牧村にある⑦日
本一の電波望遠鏡です。これらの施設が
作られたのは、この地域が天体観測に適
した地域で、このことを裏付ける日本一
として⑧晴天率日本一が当署の所在する
佐久市となっています。

◆宇宙航空研究開発機構(JAXA)

白田宇宙空間観測所

この観測所は、彗星や惑星、小惑星の



白田パラボラアンテナ

ような天体に接近して観測を行う深宇宙
探査機に向けて動作指令を送信したり、
探査機からの観測データを受信するため
に、一九八四年(昭和五十九年)十月に
設立された六十四メートルのパラボラア
ンテナが運用されています。
なぜこの場所が選ばれたかと言うと、
高い山から少し離れており、視野は開け
ているけれど高い山々がいろいろ遮って
くれるため大都市は直接見えず、日本中
調べた中で最も電波の状態が良い場所
で、専門家としては、電波の聖地と呼ば
れる状態であったからということです。
ここは国有林を所管換した箇所、周囲
の国有林によってこうした状態が守られ
ていると考えられます。

この世界有数の大型パラボラアンテナ
による成果として、有名になった小惑星
探査機「はやぶさ」の帰還に携わったこ
とが挙げられる他、「はやぶさ2」、金星
探査機「あかつき」などの観測を受け持
ち、最前線の深宇宙探査を実現している
施設として注目されています。



はやぶさ探査想像図 (©: 池上章裕、MEF、JAXA・ISAS)

◆国立天文台野辺山

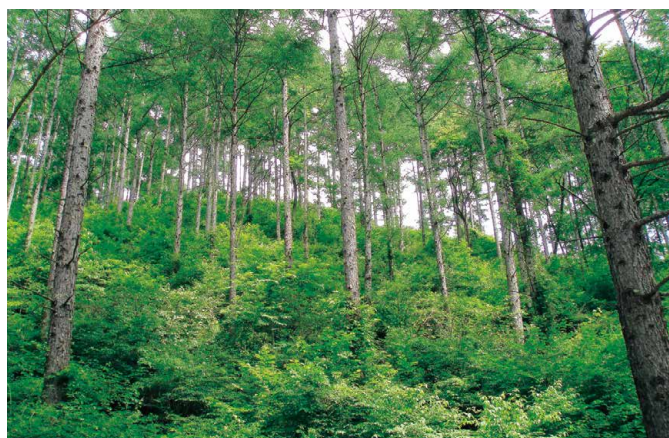
太陽電波観測所、宇宙電波観測所が置
かれています。四十五メートル電波望遠
鏡等を活用し、太陽、星、銀河などから
の電波を観測して、天体の姿や宇宙その
ものを研究する電波天文学における国際
的な拠点として運用されています。この
場所が選ばれたのも、標高千三百五十
メートルで水蒸気が少なく、周りを山に
囲まれた平坦な地形であること、寒冷地

でありながら雪が少ないことなど、宇宙
電波、太陽電波の観測に最適な場所と言
えます。



電波望遠鏡

このように東信署管内は、地形、気
候、環境等の条件が整い宇宙観測の重要
な地域ですが、こうした環境の中で生育
する信州カラマツの品質も日本一と評価
されており、日本一のカラマツ生産基地
となることを目指して職員一同森林づく
りに取り組んでいます。



カラマツ間伐箇所

平成26・27年度 国有林モニターの募集について

総務企画部 企画調整課

中部森林管理局では、「国有林モニター」を下記のとおり募集します。

この募集は、中部森林管理局が管轄する富山県・長野県・岐阜県・愛知県にお住まいの皆様が国有林が果たしているいろいろな役割や、森林の整備、木材の供給、ふれあいの場の提供等の状況をご理解いただくとともに、国有林に対するご意見等を直接伺い、今後の管理経営に役立てていく取組の一環として行うものです。

1 募集人員

36名

2 モニターを依頼する期間

平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間

3 依頼内容

- ①アンケート調査への回答
- ②国有林の管理経営に関するご意見、ご要望等の提出
- ③モニター会議、現地視察への出席

4 応募資格

中部森林管理局が管轄する富山県・長野県・岐阜県・愛知県にお住まいで国有林に関心をお持ちの成人の方。

ただし次の方は除きます。

- ①国会・地方議会の議員
- ②地方公共団体の長
- ③常勤の国家公務員

5 応募方法等

中部森林管理局のホームページよりご応募ください。

郵便はがき、FAXでも応募できますので、次の応募記載事項を記し、「中部森林管理局 企画調整課（国有林モニター担当）」宛にご送付ください。

【応募記載事項】

- ①氏名（フリガナ）
- ②性別
- ③生年月日
- ④年齢
- ⑤郵便番号
- ⑥住所
- ⑦職業
- ⑧電話番号（日中に連絡が取れるもの）
- ⑨メールアドレス
- ⑩国有林モニターの応募をどのようにして知りましたか？
- ⑪国有林モニターに応募した理由（具体的に）

【応募締め切り】

平成26年1月31日（金）

- ・結果は平成26年3月中旬頃までに、依頼状の発送をもってお知らせします。
- ・応募者多数の場合は抽選により選定をさせていただきます。

6 応募、問合せ先

〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5

中部森林管理局 総務企画部 企画調整課（国有林モニター担当）

TEL：050-3161-8682、026-236-2583 FAX：026-236-2657

URL：http://rinya.maff.go.jp/chubu/

7 その他

- ・提出いただいたアンケートの回答、意見、提言は、匿名にて公表する場合があります。
- ・提出された意見や要望に、個別に回答することはしません。

※皆様の個人情報は、国有林モニターの目的以外には使用しません。